

質問回答書

名称 北部環境事業所余剰電力地産地消事業

項番	該当箇所	質問内容	回答
1	北部環境事業所余剰電力売却に関する契約書	現在の北部環境事業所余剰電力売却契約者について教えてほしい。	令和5年度における北部環境事業所余剰電力売却契約者（非バイオマス電力売却先事業者）はゼロワットパワー株式会社です。
2	公募型指名競争入札実施要領 6 入札の方法等	直近1年分の30分値データの発電実績値を提供してほしい。	入札時における30分値データについては、施設の秘匿性の観点から提供できません。 なお、現在提供している情報を基に、入札額を決定してください。
3	北部環境事業所余剰電力売却仕様書 別紙3 令和5年度北部環境事業所電力売却実績量（参考）	直近1年分の定期点検時期等がわかる資料を提供してほしい。	別紙「令和5年度 北部環境事業所ごみ処理年間実績・予定表」を参照してください。
4	北部環境事業所余剰電力売却仕様書 別紙3 令和5年度北部環境事業所電力売却実績量（参考）	直近1年分における何らかのトラブルによる計画外停止が発生した回数及び停止期間を教えてください。	ごみ搬入量の実績が当初計画搬入量より下回ったことによる焼却停止期間の延長はありましたが、何らかのトラブルによる計画外停止は発生していません。
5	公募型指名競争入札実施要領 6 入札の方法等	入札書に記載する日付は入札日か、入札書記入日か。	入札書の提出日である、2024年2月15日で記載してください。
6	公募型指名競争入札実施要領 6 入札の方法等	開札結果は入札書提出者全員の入札額を公表するか。	開札結果については、市ホームページ上に、全ての入札事業者に関する名称・入札金額を記載し公開する予定です。
7	公募型指名競争入札実施要領 6 入札の方法等	開札結果は入札を辞退した場合でも公表してもらえるか。	
8	北部環境事業所余剰電力売却に関する契約書	発電側課金が令和6年度から実施されることが確定した場合、発電者負担分は本事業にかかる契約金額とは別に市が負担する理解で良いか。	お見込みの通りです。
9	北部環境事業所余剰電力売却仕様書 2 仕様	非化石価値は全量買受者に帰属するという理解で良いか。	本事業にかかる非化石価値等の環境価値はすべて事業者に帰属します（「北部環境事業所余剰電力売却仕様書」2(7)環境価値の帰属を参照）。
10	設計書（公共施設（87施設）で使用する電力の供給）	予備電力の算定について、入札額内訳書には力率割引を含める計算式が表記されているが、予備電力には力率割引・割増がないため、「 $L=I \times J$ 」での計算で良いか。	設計書に記載の計算式で算出してください。また、備考欄に力率割引・割増が無い旨を補足事項として記入してください。なお、未使用月での割引がある場合は、未使用月での単価で積算いただき、備考欄に上記と併せて未使用月の割引率がある旨を補足事項として記入してください。

11	設計書（公共施設（87施設）で使用する電力の供給）	自家発補給電力の算定について、入札額内訳書には力率割引を含める計算式が表記されているが、自家発補給電力には力率割引・割増がないため、「 $L=I \times J$ 」、又は未使用月として「 $L=I \times J \times 0.3$ 」での計算で良いか。良い場合、使用月又は未使用月のどちらで算定すれば良いか。	設計書に記載の計算式で算出してください。また、未使用月での単価で積算いただき、備考欄に力率割引・割増が無い旨及び未使用月の割引率がある場合は当該割引率を補足事項として記入してください。
12	北部環境事業所余剰電力売却仕様書 2 仕様	バイオマス比率の算定は毎月という認識で良いか。	お見込みの通りです（「北部環境事業所余剰電力売却仕様書」2(5)売却電力量料金の算定方法を参照）。
13	公共施設（87施設）で使用する電力の供給仕様書 4 料金の請求	契約後に毎月送付する計量値のお知らせ等の提出資料について、電子印の会社印（角印）を使用して提出しても良いか。	差し支えありません。
14	公共施設（87施設）で使用する電力の供給に関する契約書	「公共施設（87施設）で使用する電力の供給に関する契約書」第11条に「燃料費等調整は、当該地域を管轄する旧一般電気事業者が定める電気供給約款の規定に準拠するものとする。」と記載があるが、2024年4月1日から東京電力エナジーパートナー株式会社の燃料費等調整が見直される。この見直しにより、燃料費等調整は「ベーシックプラン」「市場調整ゼロプラン」「市場価格連動プラン」の3つが存在するが、どのプランの燃料費等調整を適用するか。	「公共施設（87施設）で使用する電力の供給に関する契約書」第11条では、「燃料費等調整は、当該地域を管轄する旧一般電気事業者が定める電気供給約款の規定に準拠するものとする。ただし、供給者が別に電気供給約款に定める場合は、これに準ずるものとする。」と定めています。各社の電気供給約款に定められたプランがあれば、必ずしも東京電力エナジーパートナー株式会社のプランに準拠しなければならないものではありません。
15	公共施設（87施設）で使用する電力の供給に関する契約書	東京電力エナジーパートナー株式会社の現行プランでは「燃料価格調整項」「市場価格調整項」の2つを合わせて「燃料費等調整単価」を算定しているが、新料金プランでは「燃料費調整単価」と「市場価格調整単価」が分かれて算定される。契約書に定める「燃料費等調整」は新料金プランの「燃料費調整単価」と「市場価格単価」を合わせて算定する認識で良いか。	お見込みの通りです。
16	北部環境事業所余剰電力売却仕様書 別紙4 R6年度北部環境事業所 1号炉及び2号炉の合計の電力売却予定量（参考）	売却契約について仕様書に月別売却予定量が示されているが、30分単位の予定量を提供してほしい。	入札時における30分値データについては、施設の秘匿性の観点から提供できません。なお、現在提供している情報を基に、入札額を決定してください（項番2を参照）。
17	北部環境事業所余剰電力売却に関する契約書	売却契約における非バイオマス電力については非FIT再エネ指定の非化石証書となるか。また、異なる場合はその種別を教えてください。	現在の契約において、非バイオマス電力については非FIT非化石証書（指定なし）となりますが、本事業に係る非化石価値等の環境価値は全て事業者に帰属するものであり、本市が指定するものではありません（項番9を参照）。
18	公共施設（87施設）で使用する電力の供給仕様書	30分単位での北部環境事業所発生電気が供給先の需要を下回る場合、北部環境事業所以外発生の電気を供給することで良いか。	お見込みの通りです（「公共施設（87施設）で使用する電力の供給仕様書」3(6)を参照）。

19	公共施設（87施設）で使用する電力の供給に関する契約書	供給契約における燃料費調整額について、「供給者が別に電気供給約款に定める場合は、これに準ずるものとする。」とあるが、100%市場連動の価格等事業者側で自由に決めても良いか。また、その際の上限額はあるか。	「公共施設（87施設）で使用する電力の供給に関する契約書」第11条では、「燃料費等調整は、当該地域を管轄する旧一般電気事業者が定める電気供給約款の規定に準拠するものとする。ただし、供給者が別に電気供給約款に定める場合は、これに準ずるものとする。」と定めています。各社の電気供給約款に定められたプランに基づき設計してください（項番14を参照）。
20	公共施設（87施設）で使用する電力の供給仕様書	供給契約における請求書は電子請求書であり、お客様マイページかPDF形式でダウンロードしていただく形になるが良いか。なお、使用量等データについてはExcel形式でダウンロード可能となっている。	紙ベースでの印刷が可能であれば対応可能です。
21	公共施設（87施設）で使用する電力の供給仕様書	請求書について印影なしが通常となるが良いか。印影なしの場合、代表者名、責任者名、担当者名が記載される。また、印影がやむを得ず必要な場合、電子印（法人印）の対応は可能か。	発行責任者（役職・氏名）、発行責任者連絡先、連絡担当者（役職・氏名）、連絡担当者連絡先の記載があれば、押印省略した電子請求書でも対応が可能です。また、電子印は可能です。
22	公共施設（87施設）で使用する電力の供給仕様書	供給契約における電気代の請求書についてやむを得ず紙で郵送となる場合、請求書の送付先リストを作成してほしい。	請求書の宛先は、「公共施設（87施設）で使用する電力の供給仕様書」4を参照してください。
23	公共施設（87施設）で使用する電力の供給仕様書	計量日は全施設1日か。	「公共施設（87施設）で使用する電力の供給仕様書【別紙1】需給場所及び需給地点等」に記載の番号別対象施設について、下記施設以外の施設の計量日は全て毎月1日となります。 番号 3：防災センター 3日 番号 5：六会市民センター 17日 番号 7：片瀬しおさいセンター 2日 番号13：辻堂市民センター（新館） 10日 番号14：善行市民センター 12日 番号25：辻堂保育園 25日 番号26：環境分析センター 13日 番号27：環境事業センター 23日 番号36：本町小学校 14日 番号50：鶴南小学校 8日
24	公共施設（87施設）で使用する電力の供給に関する契約書	供給契約における蓄熱割引等の適用ができないが良いか。	本契約に定めのない事項は、供給者の定める需給約款によるものとし、約款に定めのないとき、又は本契約に関し疑義が生じたときは、発注者及び供給者が協議の上、決定するものとします（「公共施設（87施設）で使用する電力の供給に関する契約書」第24条を参照）。
25	公共施設（87施設）で使用する電力の供給に関する契約書	供給契約における電気を全く使用しない月の基本料金は、半額算定としても良いか。なお、半額算定の計算式は以下の通り。 ＜計算式＞ 基本料金（未使用月）＝契約電力（kW）×基本料金単価（円）×0.5	本契約に定めのない事項は、供給者の定める需給約款によるものとし、約款に定めのないとき、又は本契約に関し疑義が生じたときは、発注者及び供給者が協議の上、決定するものとします（「公共施設（87施設）で使用する電力の供給に関する契約書」第24条を参照）。なお、予備電力及び自家発補給電力の金額は未使用月での単価で積算いただき、備考欄に未使用月の割引率を補足事項として記入してください（項番10・11を参照）。

26	公共施設（87施設）で使用する電力の供給仕様書	供給契約における請求時の電気料金計算方法は基本料金、電力量料金、燃料調整額それぞれ銭未満四捨五入とし、それらの合計した金額を円未満切り捨てとなるが良いか。	差し支えありません。
27	公共施設（87施設）で使用する電力の供給仕様書	供給契約における1施設の電気料金の支払いが複数からなることはあるか（例：庁舎〇〇円、売店〇〇円等）。ある場合は、分割数を教えてほしい。また、分割後の請求書の発行はできないが良いか。	1施設の電気料金の支払いが複数からなることはありません（「公共施設（87施設）で使用する電力の供給仕様書」4を参照）。
28	公共施設（87施設）で使用する電力の供給仕様書	供給契約における電気料金を支払う際、主管部署宛での請求で間違いないか。	「公共施設（87施設）で使用する電力の供給仕様書」4及び別紙1の宛先としてください。
29	公共施設（87施設）で使用する電力の供給に関する契約書	供給契約期間中及び契約期間満了時に施設の閉鎖や移転等により電力を供給停止する施設がある場合、別途書面にて申し込まなければ対応できないが良いか。	差し支えありません。
30	公募型指名競争入札実施要領 6 入札の方法等	開札結果について、公開方法・範囲を教えてほしい。	開札結果については、ホームページ上に、入札事業者名・入札金額を記載し公開する予定です（項番6・7を参照）。
31	公共施設（87施設）で使用する電力の供給仕様書	計量日が1日ではない場合、3月31日まで（年度末）の請求書についても通常通り5月発行になるが良いか。	差し支えありませんが、予算執行の観点から5月上旬の発行としてください。

(別紙) 令和5年度 北部環境事業所ごみ処理年間実績・予定表

定期点検回数	1号炉	2回												
	2号炉	3回												
定期点検時期 (日数)	1号炉	5/6～6/12(38日間)、11/1～11/29(29日間)												
	2号炉	5/18～5/21(4日間)、8/14～9/20(38日間)、1/28～3/9(42日間)												
ごみ処理日数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	1号炉	30	5	18	31	31	30	31	1	31	31	29	31	299
	2号炉	30	27	30	31	13	10	31	30	31	27	0	22	282
ごみ処理期間	1号炉	4/1～5/5、6/13～10/31、11/30～3/31												
	2号炉	4/1～5/17、5/22～8/13、9/21～1/27、3/10～3/31												
(参考)当初計画 時のごみ処理期 間	1号炉	4/1～5/5、6/13～11/1、11/25～3/31												
	2号炉	4/1～5/17、5/22～8/19、9/18～2/9、3/15～3/31												

※北部環境事業所1号炉・2号炉の2炉体制は令和5年4月から実施しているため、令和5年度の数値を示す。なお、4月～12月は実績値、1月～3月は予定となる。